

トヨタが実践する！ 全部署・全員参加型 「原価マネジメント」入門

～業務の中で原価を創造して先手で原価をつくり、原価低減を達成する手法～

日時 2024年8月20日(火) 10:00～17:00
(9:30 受付開始)

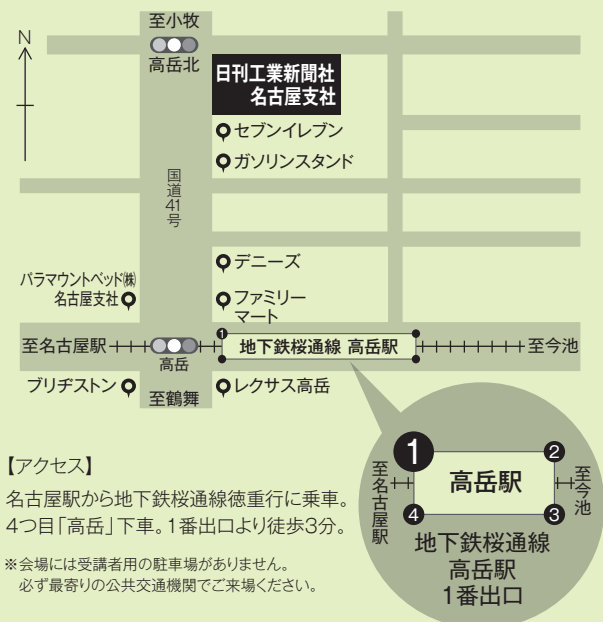
※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料 49,500円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



【アクセス】

名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗り、4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関で会場ください。

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG
TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

受講申込書

8/20 参加型原価管理

お申し込みは

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
備考			<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員 <input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、メールの宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【連絡先】日刊工業新聞社 dbopr03@nikkan.tech

郵送による宛先変更・発送停止をご希望の際は、本紙を封入していた封筒のダイレクトメールの調査欄をご記入の上、本ページ中央部右下に記載の[申込・問合せ]連絡先へFAXにてご連絡ください。

No.247554

開催主旨

経理・会計は「仕事の結果」を集計する業務です。仕事が終わった集計（会計）を眺めても業績向上にはつながらないのは当然で、儲けるためには日々の開発業務の中で付加価値をつくり（上げる）、原価を下げるのが求められます。このように“現在の業務と付加価値を対にする”ことが原価マネジメントです。

トヨタでは、商品企画の時点であらかじめ原価を検討して見積もる「原価企画」を確立しており、開発以降の業務の規範とする（原価計画を立てる）ことで業務の中で原価を創造し、先手で原価をつくり上げています。そして、全部署および全員が原価を真から理解し、日々の開発・生産業務で、これらを実践することで原価低減を達成しています。

本講座では、生産結果を集計する従来型の原価ではなく、原価を理解し、創造し、先手でつくり上げる手法を解説。トヨタ実践する、商品企画と同時に原価の検討を開始し、目標とする原価を確実に達成したうえで設計・開発を進める効果を実感いただきます。同時に、業務と原価（または利益）がリアルタイムに直結する経営と管理の実践により、強い組織づくりにつなげていただきます。

講師

豊田エンジニアリング(株)、(株)豊田マネジメント研究所 代表取締役、(社)TMS&TPS検定協会 理事長、名古屋経済大学 客員教授

堀切 俊雄 氏

【略歴】 1966年、トヨタ自動車に入社。以後、30年以上にわたり生産技術部、海外生産企画部、海外技術部、中国部などに在籍し、生産ラインの工程設計や設備計画、TPS（工程改善）に従事する。海外では台湾の国瑞汽車（トヨタの海外工場）の技術部兼製造部部長を務めたほか、中国では同国での事業計画・事業展開に当たり、中国市場における地盤の構築に貢献する。同社退職後、2002年にトヨタ生産方式などのコンサルティング会社として豊田エンジニアリングを設立し、代表取締役に就く。2017年1月より代表取締役会長。また、2008年には豊田マネジメント研究所を設立し、代表取締役に就く。国内外でTPS、TMSの啓蒙普及ならびに指導に当たる。

プログラム

1. 原価管理の概要

- 1-1 原価マネジメントの必要性
- 1-2 業務と原価の関連
- 1-3 経理部の役割
- 1-4 原価マネジメントの仕組み
- 1-5 原価マネジメントの資格者

2. 原価計算の基礎（演習問題あり）

- 2-1 原価の多面性
- 2-2 生産量変動による原価計算（変動費・固定費分類）
- 2-3 差額原価と絶対原価
- 2-4 意思決定法（経済性検討）
- 2-5 実績原価・標準原価・予想原価

3. 商品企画・製品企画

- 3-1 トヨタのCE制度
- 3-2 商品企画・製品企画と原価企画
- 3-3 経理部の役割
- 3-4 原価マネジメントの仕組み
- 3-5 原価Mの資格者

4. 原価による意思決定（経営）

- 4-1 代表的な原価面からの意思決定法
— 例題から学ぶ経済性検討
- 4-2 各種の業務と原価面の意思決定

5. 原価計画・低減

- 5-1 各部署毎の原価低減内容
- 5-2 改善の進め方
- 5-3 原価低減の事例

6. 質疑応答・相談